

## ●和文に関する課題

以下の設問に従い、別紙の文書を作成し、保存しなさい。

- ※1 作成例（別紙）には、設問番号を丸付き数字で表示しています。参考にすること。  
ただし、【設問1】【設問2】一部については表示しないものとする。また、【設問29】については、置き換え前の「ふくろう」の文字に丸付き数字を表示するものとする。
- ※2 設問に提示されていない事柄については、作成例（別紙）を参考にし、同じイメージになるように作成すること。
- ※3 図または図形の文字列の折り返しは、必要に応じて設定すること。

### ■文書の設定

- 【設問1】 新規文書を作成し、ファイルを保存する。  
・保存場所はデスクトップの「ワード・プロセッサA」フォルダとする。  
・ファイル名は「01WP1」とする。
- 【設問2】 用紙の設定をする。  
・余白は上下左右 30mm 程度にする。  
・文字数と行数の指定は、「行数だけを指定」し、行数は「38行」とする。  
・ヘッダーの右側（上から 10mm の位置）に「競技者氏名」を入力する。  
・フッターの中央（下から 10mm の位置）に「ページ数／総ページ数」を設定する。

### ■1 ページ目の設定

- 【設問3】 タイトル「青森のりんご園」をワードアートで作成する。ワードアートのスタイルは作成例を参考に設定するものとする。  
・フォント：游ゴシック体系、36 ポイント  
・「青森の」は緑色系  
・「りんご園」は中抜きにして、文字の輪郭：赤色系、光彩の効果を設定
- 【設問4】 サブタイトル「青森りんごの先駆者 菊池楯衛」を入力し、以下の設定を行う。  
・フォント：ゴシック体系、12 ポイント、太字、青色系、二重下線、下線の色（緑色系）  
・段落：中央揃え、「菊池楯衛」にルビ「きくちたてえ」を設定
- 【設問5】 【設問4】で作成したサブタイトルの下に文書は、「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から文書名「菊池楯衛.txt」を読み込む。  
・フォント：明朝体系、10.5 ポイント
- 【設問6】 【設問5】で読み込んだ文書の右側に「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「りんごの木.png」を挿入し、作成例を参考に位置とサイズを調整する。
- 【設問7】 図形を挿入すること。図形は下表の設定を行い、作成例を参考に位置とサイズを調整する。

設定内容箇所	岩木山	降り積もる 火山灰	火山灰土壌の 形成	長方形 (火山灰土壌)
図形の効果	影→内側（上）	面取り→丸	影→透視投影（斜め右上）	
塗りつぶし	灰色系	青色系	緑色系	茶色系
フォント	丸ゴシック体系			
フォントの色	黒色系			
フォントサイズ	10.5pt			
文字の配置	上下左右中央揃え			

- 【設問 8】 「岩木山の影響で～育っていく。」を入力し、以下の設定を行う。
- ・フォント：ゴシック体系、10.5 ポイント
  - ・段落：行間「固定値：12 ポイント」、左右インデント 3 文字
  - ・完成例の通り、領域上に図形の小波を挿入し、「テクスチャ：ピンクの画用紙」透明度 60%で塗りつぶす。図形の枠線：線なし
- 【設問 9】 見出し「りんごを育てるプロセス」を入力し、以下の設定を行う。
- ・フォント：丸ゴシック体系、赤色系、12 ポイント、太字、斜体
  - ・段落罫線：作成例を参考に左と下に設定する、線の色は赤色系
- 【設問 10】 見出しの下に SmartArt「基本ステップ」を利用し、以下の設定を行い、作成例を参考に、位置とサイズを調整する。
- ・フォント：ゴシック体系、8 ポイント、白色系
  - ・SmartArt の色：カラフルアクセント 5 から 6、SmartArt のスタイル：3-D 凹凸
  - ・図表番号：ラベル→図
- 【設問 11】 「楯衛は非常に～言われている。」を入力し、以下の設定を行う。
- ・フォント：ゴシック体系、10.5 ポイント
  - ・段落：行間「固定値：15 ポイント」
  - ・「弘前の桜」のみ、フォント：紫色系、太字、波線

## ■ 2 ページ目の設定

- 【設問 12】 タイトル「りんご園とふくろう」をワードアートで作成する。ワードアートのスタイルは作成例を参考に設定するものとする。
- ・フォント：メイリオ、28 ポイント、黄色系、太字
  - ・文字の輪郭：黄色系、文字の効果：変形
- 【設問 13】 タイトルの左側に「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「秋のりんご.jpg」を挿入し、作成例を参考に位置とサイズを調整する。
- ・図のスタイル：図の効果→ぼかし
- 【設問 14】 見出し「りんご農家の救世主 ふくろう」は、作成例を参考に図形で作成する。
- ・フォント：ゴシック体系、12 ポイント、黒色系、太字、中央揃え
  - ・図のスタイル：テーマスタイル→オレンジ色系
- 【設問 15】 【設問 14】 で作成した見出しの下で文書は、「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から文書名「りんごとフクロウ\_ネズミとフクロウ.txt」を読み込む。
- ・フォント：明朝体系、10 ポイント
  - ・段落：行間「固定値：15 ポイント」
- 【設問 16】 「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「ネズミ.png」を挿入し、作成例を参考に位置とサイズ、図のスタイルを設定する。
- ・図のスタイル：対角を丸めた四角形、白
- 【設問 17】 【設問 14】 同様、見出し「ネズミハンター ふくろう」は、作成例を参考に図形で作成する。
- 【設問 18】 【設問 17】 で作成した見出しの下で文書「ふくろうは猛禽類～ネズミの被害は激減した。」を入力し、以下の設定を行う。
- ・フォント：ゴシック体系、9 ポイント
  - ・「猛禽類」に傍点を設定
  - ・二段組み：「青森には～」から 2 段目となるようにする。
  - ・段落：行間「固定値：15 ポイント」

- 【設問 19】二段組みの一段目の下側に、「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「2匹のフクロウ.jpg」、二段目の下側に、「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「ネズミ撃退.jpg」を挿入し、作成例を参考に位置とサイズを調整する。
- 【設問 20】「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「りんごラベル1.png」を挿入し、作成例を参考に位置とサイズを調整する。
- 【設問 21】「<<< ちょっと自慢～品種について >>>」を入力し、以下の設定を行う。  
・フォント：游ゴシック体系、11 ポイント、青色系、太字、囲み線、文字の網かけ、中央揃え
- 【設問 22】表を作成し、データを入力する。表の編集は作成例を参考に、以下の設定を行う。  
・フォント：ゴシック体系、9 ポイント  
1・4 列目→白色系、2・3 列目→黒色系  
・塗りつぶし：1・4 列目→赤色系、2・3 列目→黄色系  
・罫線：外枠→太線、1 行目下側→二重線  
・1 行目：水平方向→中央揃え、垂直方向→中央揃え

### ■ 3 ページ目の設定

- 【設問 23】タイトル「りんごとふくろうと青森」は図形を利用し、作成する。作成例を参考に、以下の設定を行う。  
・フォント：明朝体系、28 ポイント、紫色系、太字、中央揃え  
・図形の塗りつぶし：パターン 40%、青色系
- 【設問 24】サブタイトル「青森市の象徴」を入力し、以下の設定を行う。  
・段落：中央揃え、文字の拡大／縮小：150%、蛍光ペンの色：水色系、太字
- 【設問 25】【設問 24】で作成した見出しの下の文書は、「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から文書名「青森市の象徴.txt」を読み込む。また、文書内には「善知鳥」の文字が 2 箇所あるが一つ目の「善知鳥」に、脚注を挿入する。  
・フォント：明朝体系、10.5 ポイント  
・脚注のフォント：游明朝体、9 ポイント
- 【設問 26】「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「弘前城.jpg」を挿入し、作成例を参考に位置とサイズ、図のスタイルを設定する。  
・図のスタイル：光彩の色→青色系
- 【設問 27】「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「りんごラベル2.png」「フクロウの子.jpg」「りんごメモ.png」「フクロウよろしくね.png」を挿入し、作成例を参考に位置とサイズを調整する。
- 【設問 28】【設問 27】で挿入した「フクロウよろしくね.png」の上側に、図形を作成し文字を入力し、以下の設定を行う。  
・フォント：丸ゴシック体系、10.5 ポイント、黒色系  
・図のスタイル：テーマスタイル→緑色系、回転→15 度

### ■ 文書全体の調整

- 【設問 29】文書中の「ふくろう」という表記をすべて「フクロウ」に置き換える。
- 【設問 30】以上の設問に指示されていない事柄については、作成例（別紙）を参考に、同じイメージになるように作成し、完成とする。